

力御方の内申

沖繩縣上清國福州上ノ間敷
在スル無人島ノ國標建設ノ
儀了付沖繩縣ノ指令ノ件
右仍面覽可也
明治十八年三月ノ

内閣書記官長



- 太政大臣爵三條實美殿
- 左大臣熾仁親王殿
- 参議伯爵大木喬任殿
- 参議伯爵藤博文殿
- 参議伯爵山縣有朋殿
- 参議伯爵西郷從道殿
- 参議伯爵川村純義殿
- 参議伯爵井上馨殿
- 参議伯爵山田顯義殿
- 参議伯爵松方正義殿
- 参議伯爵大山巖殿
- 参議子爵福岡孝弟殿
- 参議伯爵佐永高行殿

内務省印刷局代印

中 考 省

魚釣島嶺石之義ニ付上申
本月五日付ヲ以テ魚釣島外ニ島視察取調概略
呈上仕候文中魚釣島石層組織ニ就キ煤炭或ハ
鉄鑛ヲ含蓄セラル乎ノ疑ナキニアラサルヲ以テ
二三ノ石類ヲ携帶シ簡單ノ説明ヲ附シ以テ御
参考ニ供シタリキ然レモ素ヨリ数時間ノ視察
ニ止ルヲ以テ充分ノ踏査ヲ為ス能ハス随テ携
帶ノ石数モ只々其参考ニ供スルヲ得ヘキニ止
メタリシカ第ニトナシ説明ヲ附シタルモノノ
ミニ個ヲ得タルヲ以テ御参考ニ供シ其筋ハ御
送付相成候外ノ一ヲ本縣三等教諭小林義忠ニ交
付シ化學上ノ試験ヲ囑托セシニ教諭ハ直ニ之

魚釣島嶺石之義ニ付上申

本月四日付ヲ以テ魚釣島外ニ島視察取調概略
呈上仕候文中魚釣島石層組織ニ就キ煤炭或ハ
鉄鑛ヲ含蓄セラル乎ノ疑ナキニアラサルヲ以テ
二三ノ石類ヲ携帶シ簡單ノ説明ヲ附シ以テ御
参考ニ供シタリキ然レモ素ヨリ数時間ノ視察
ニ止ルヲ以テ充分ノ踏査ヲ為ス能ハス随テ携
帶ノ石数モ只々其参考ニ供スルヲ得ヘキニ止
メタリシカ第ニトナシ説明ヲ附シタルモノノ
ミニ個ヲ得タルヲ以テ御参考ニ供シ其筋ハ御
送付相成候外ノ一ヲ本縣三等教諭小林義忠ニ交
付シ化學上ノ試験ヲ囑托セシニ教諭ハ直ニ之

中 考 省

ヲ分析シ以テ別紙ノ通其成績書ヲ送付セリ是
ニ依テ考フルニ該鑛ハ酸化鉄ニシテ製鉄用ニ足
ル事ハ判然ナレ氏視察ノ時限短少ナルヲ以テ
其鑛脈ノ大小ヲ確定スルヲ能ハス蓋シ大層ノ
存在セルハ疑ヲ容レサルナリ願クハ他日更ニ
御取調相成可然ト奉存候依テ不取敢此段及上
申候也

明治六年二月十日

沖繩縣 五等屬 石澤兵吾

沖繩縣令 西村捨三 代理

沖繩縣大書記官 森長義殿

魚釣島鉍石之義ニ付上申

本月四日付ヲ以テ魚釣島外二島視察取調概略
呈上仕候文中魚釣島石層組織ニ就キ煤炭或ハ
鉄鉍ヲ含蓄セサル乎ノ疑ナキニアラサルヲ以テ
二三ノ石類ヲ携帯シ簡單ノ説明ヲ附シ以テ御
参考ニ供シタリキ然レトモ素ヨリ数時間ノ視察
ニ止ルヲ以テ充分ノ踏査ヲ為ス能ハス随テ携
帶ノ石数モ只々其参考ニ供スルヲ得ヘキニ止
メタリシカ第二トナシ説明ヲ附シタルモノノ
ミ二個ヲ得タルヲ以テ御参考ニ供シ其筋ヘ御
送付相成候外ノ一ヲ本県三等教諭小林義忠ニ交
付シ化学上ノ試験ヲ嘱托セシニ教諭ハ直ニ之
ヲ分析シ以テ別紙ノ通其成績書ヲ送付セリ是
ニ依テ考フルニ該鉍ハ酸化鉄ニシテ製鉄用ニ足
ル事ハ判然ナレトモ視察ノ時限短少ナルヲ以テ
其鉍脈ノ大小ヲ確定スルコト能ハス蓋シ大層ノ
存在セルハ疑ヲ容レサルナリ願クハ他日更ニ
御取調相成可然ト奉存候依テ不取敢此段及上
申候也

明治十八年十一月二十日

沖縄県五等属石沢兵吾

沖縄県令西村捨三代理

沖縄県大書記官森長義殿